

# Dell ThinOSを使用して価値を最大限に高めるさまざまな方法

安全なVDIアクセスから最適化されたマネージド クライアント エクスペリエンスまで、進化するIT戦略にThinOSがどのように適応するかをご紹介します。

## VDIとアプリケーション モダナイゼーションへの取り組みを簡素化

適切なアプリケーションを適切なユーザーに効率的に提供することは、ビジネスの成功への近道です。しかし、現在のITランドスケープは今までにないほど複雑化しています。保護と一元管理が欠かせないデータ、世界中のあらゆる場所で仕事をするユーザー、AIにより急速に進化するアプリケーション、新しい導入モデル、エッジ パフォーマンスの需要などにより、かなりのプレッシャーがかかっています。ITチームは、エンドポイント テクノロジーが安全でハイパフォーマンスであるだけでなく、将来の変化に適応できる柔軟性を備えているようにする必要があります。

最新のセキュアなシン クライアント ソフトウェアを活用して、仮想デスクトップやDaaSプラットフォームで効率化と生産性向上を実現しましょう。

1. 最も安全なシン クライアント オペレーティング システム<sup>1</sup>
2. 生産性を高める、応答性の高い優れたユーザー エクスペリエンス
3. 最新のアプリケーションに簡単にアクセスできる安全なブラウザー オプション
4. さまざまなデバイスとソフトウェアのオプションによる将来を見据えた柔軟性
5. 効率の向上につながるIT管理の合理化

Dell ThinOSの詳細についてはこちらをご覧ください->

今すぐDell ThinOSを導入して、仮想ワークスペースを強化し、チームのパフォーマンスを最大限に引き出す第一歩を踏み出しましょう。

## 信頼できるセキュリティはそのまま、互換性を拡大

デバイスを選択し、すべてのアプリケーション<sup>4</sup>をインストールして、最適な仮想ワークスペースにアクセス

ThinOSを次のレベルへ引き上げましょう。新規または既存のパソコンおよびシン クライアント<sup>2</sup>にインストールして、安全で一貫性のあるフル マネージド エクスペリエンスを実現します。ビジネス ニーズに合わせてカスタマイズされたソフトウェア コンポーネント<sup>4</sup>でセットアップをカスタマイズし、新しいブラウザー オプションを使用してDaaSやWebベースのアプリケーションに簡単にアクセスできます。合併後のデバイスのオンボーディング、特定のユースケースへの対応、ビジネス ニーズに合わせた導入のカスタマイズなど、ThinOSなら完全に制御して迅速かつ安全に適応できます。

お客様がインストールするソフトウェアの詳細を見る

新しいデバイス オプションの詳細を見る

## 信頼性の高い利便性を実現するDellシン クライアント ソリューションを選ば、特定のビジネス ニーズに対応する幅広いデバイス オプションを検討しましょう



### Dellシン クライアント ソリューション

すぐに導入できる包括的なソリューション

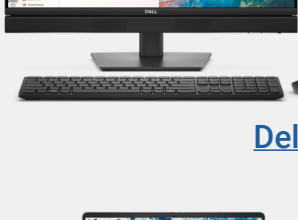
- 包括的なソリューションのシンプルさ
- ソリューション全体を対象とした24時間365日の一元窓口によるサポート

工場出荷時にThinOSを搭載しているシン クライアント ソリューションで、迅速に稼働を開始できます。信頼性の高いパフォーマンス、簡単なセットアップ、シームレスな導入で、すぐに使用を開始できます。

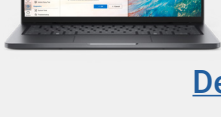
### Dellシン クライアント ソリューションの詳細を見る



[OptiPlex 3000シン クライアント>](#)



[Dell Pro 24オールインワン35W >](#)



[Dell Pro 14ノートパソコン >](#)



### 柔軟性の高いクラウド エンドポイント オプション

セキュリティ。柔軟性。整合性

- ThinOSセキュリティをさらに多くのデバイスに適用
- カスタマイズされた柔軟性の高いエクスペリエンス
- 単一のコンソールから簡単に管理



### シンプルさを選ぶ

Ubuntu 24.04 for Managed Clients OS<sup>3</sup>で構成されたDell ProまたはDell Pro Max デスクトップまたはノートパソコンを選択すると、変換プロセスが合理化され、Wyse Management Suiteから簡単に大規模導入できます。<sup>2,3</sup>



### 自信を持って選べる

Dellの互換性リスト<sup>3</sup>からデバイスを選択します。各デバイスでは最適なパフォーマンスを発揮するようにテストおよび検証されています。



### 選択肢を広げる

互換性チェッカー ツールを使用して、Dellブランドか、Dell以外のブランドにかかわらず、ご使用のx86デバイス<sup>3</sup>が要件を満たしていることを確認します。コンポーネントレベルの詳細なコンプライアンス レポートにより、スムーズで確実な導入が実現します。

[今すぐ試す->](#)

## お使いの環境でDell ThinOSをお試しください

まずは無料評価版でメリットを実感してください！

### 1. ご使用のデバイスを選ぶ<sup>3</sup>

Ubuntu 24.04 for Managed Clients<sup>4</sup> OSを搭載したDell ProまたはDell Pro Maxシステムにより、Wyse Management Suite (WMS)を使用した大規模導入が可能

または、変換するx86デバイス<sup>4</sup>（Dell製デバイスまたはDell製以外のデバイス）を選択

### 2. WMS評価版をセットアップする

[WyseManagementSuite.com](#)で45日間のWMS Pro無料評価版ライセンスをリクエストし、クラウドホスト型プラットフォームまたはオンプレミス インスタンスを使用して評価版アカウントを設定します。

### 3. Dell ThinOSを導入する

詳細な手順については、『[Dell ThinOS 10 Migration Guide](#)』を参照してください。お使いのデバイスに応じて、次のいずれかのパスに従います。

[Dell Ubuntu for Managed Clientsが搭載されているシステムを変換する](#)

[Dell OSリカバリー ツールを使用してUSBドライブからThinOSをインストールする](#)（ご使用のデバイスが要件を満たしていることを確認する互換性ツールを含む）

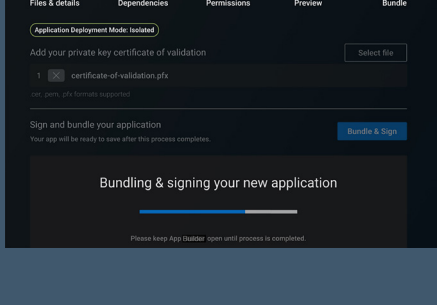
Dell ThinOS 10を実行しているデバイスを、ライセンスなしのデバイスとして30日間試用できるようになりました。この期間中は、ログイン時に通知が表示されます。30日経過後に、Wyse Management Suiteでプロファイルのアップデートが無効になりますが、デバイスの試用は続行できます。

## 必要なときに必要なアプリケーション<sup>4</sup>を導入

最新のブローカー クライアントまたは特定のテレメトリー エージェントが必要ですか？

App Builderツールを使用してサードパーティー製Linuxベースのアプリケーション<sup>4</sup>をパッケージ化し、Wyse Management Suiteを使用してこれらを導入できます。

- 効率的な柔軟性 – 特定のビジネス ニーズに合わせてエンドポイントをカスタマイズ
- 実稼働までの時間を短縮 – 導入をスピードアップ
- 分離モードで制御性を強化 – セキュリティと安定性を維持



『[App Builder User Guide](#)』をダウンロード

## Dell ThinOSを選ぶ理由



### セキュア バイ デザイン

攻撃対象領域を制限し、デスクトップのロックダウン機能を備えているため、安心して業務に集中できます。ローカル デバイスでの機密データや個人情報の漏洩を防止します。



### ユーザー エクスペリエンスの向上

新しいモダンなデスクトップ インターフェイスと需要の高いコラボレーション ツールの最適化で、直感的なユーザー エクスペリエンスを生み出します。



### シンプル化されたIT運用

Wyse Management Suiteの導入に要する時間は約1分<sup>5</sup>。自動構成は約10分<sup>6</sup>で完了します。

## 卓越した安全性を誇るシン クライアントオペレーティング システムで、仮想ワークスペースを強化しましょう<sup>1</sup>。

デル・テクノロジーズは、最新のハイパフォーマンス シン クライアント ソリューションの包括的なセットで、お客様があらゆる場所で業務を行い、イノベーションを達成できるようにするテクノロジー パートナーです。

Webサイト：  
[dell.com/CloudClientWorkspace](#)

お問い合わせ先：  
[dell.com/support-us](#)

ぜひご参加ください



delltechnologies



@delltech

### 出典と免責事項

1. アプリアンス モードのDell ThinOSと競合製品を比較したDellの分析（2025年1月）に基づきます。
2. Dell ThinOS変換の対象となる各種デバイスは、最小仕様が4GB RAMおよび32GBストレージのx86システムに限定されます。Dell ThinOSバージョン10ビルド2508以降が必要です。サポートされているプラットフォームと構成の詳細については、[dell.com/support](#)にある互換性リストと移行ガイドを参照してください。
3. Dell ThinOSは、出荷時にインストールされているUbuntu 24.04 for Managed Clientsで事前構成されているDell ProおよびDell Pro Maxシステムのカスタマー インストール オプションです。Dell ProおよびDell Pro MaxシステムがDell ThinOSで構成されている場合、一部の構成オプションと機能のみがサポートされます。詳細については、Dellのセーカス担当までお問い合わせください。Dell ThinOS変換の対象となるDell製以外のシステムを含むその他のデバイスは、インテルx86ベースで、4GB RAMと32GBのストレージという最小要件を満たしているとともに、互換性ツールの検証に合格している必要があります。Dell ThinOSバージョン10、ビルド2508以降が必要です。Dell製ハードウェアまたはDell製以外のハードウェアおよびWyse Management Suite Proライセンス用のDell ThinOS 10サブスクリプションは別売りです。サポートされているプラットフォームと構成の詳細については、[dell.com/support](#)にある互換性リストと移行ガイドを参照してください。
4. Dell ThinOS 10との互換性を確保するには、サードパーティー製アプリケーションにUbuntu 24.04 x86 64との互換性があること、Debianインストール パッケージが含まれていること、App BuilderツールのすべてのOS依存関係チェックに合格していることが必須条件です（クライアントデバイスの機能によって異なる場合があります）。導入では、分離モードまたはネイティブ モードのいずれかを選択する必要があります。ネイティブ モードで実行されているアプリケーションは、その動作に応じて制限が発生する可能性があることに注意してください。導入に進む前に、アプリケーションに徹底したテストを実施し、ThinOS 10にインストールして正常に機能できることを確認しておくことを強くお勧めします。サポートされているアプリケーションの詳細については、[dell.com/support](#)にあるApp Builder User Guideを参照してください。
5. Dellの分析（2025年1月）に基づきます。Wyse Management Suite 5.0を使用し、工場出荷時にDell ThinOS 10がインストール済みOptiPlex 3000シン クライアントの自動導入の場合です。実際の結果は、システム、ネットワーク、IT環境の構成によって異なります。
6. Dellの分析（2025年1月）に基づきます。Wyse Management Suite 5.0を使用し、工場出荷時にDell ThinOS 10がインストール済みOptiPlex 3000シン クライアントの自動構成の場合です。実際の結果は、システム、ネットワーク、IT環境の構成によって異なります。